

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月10日

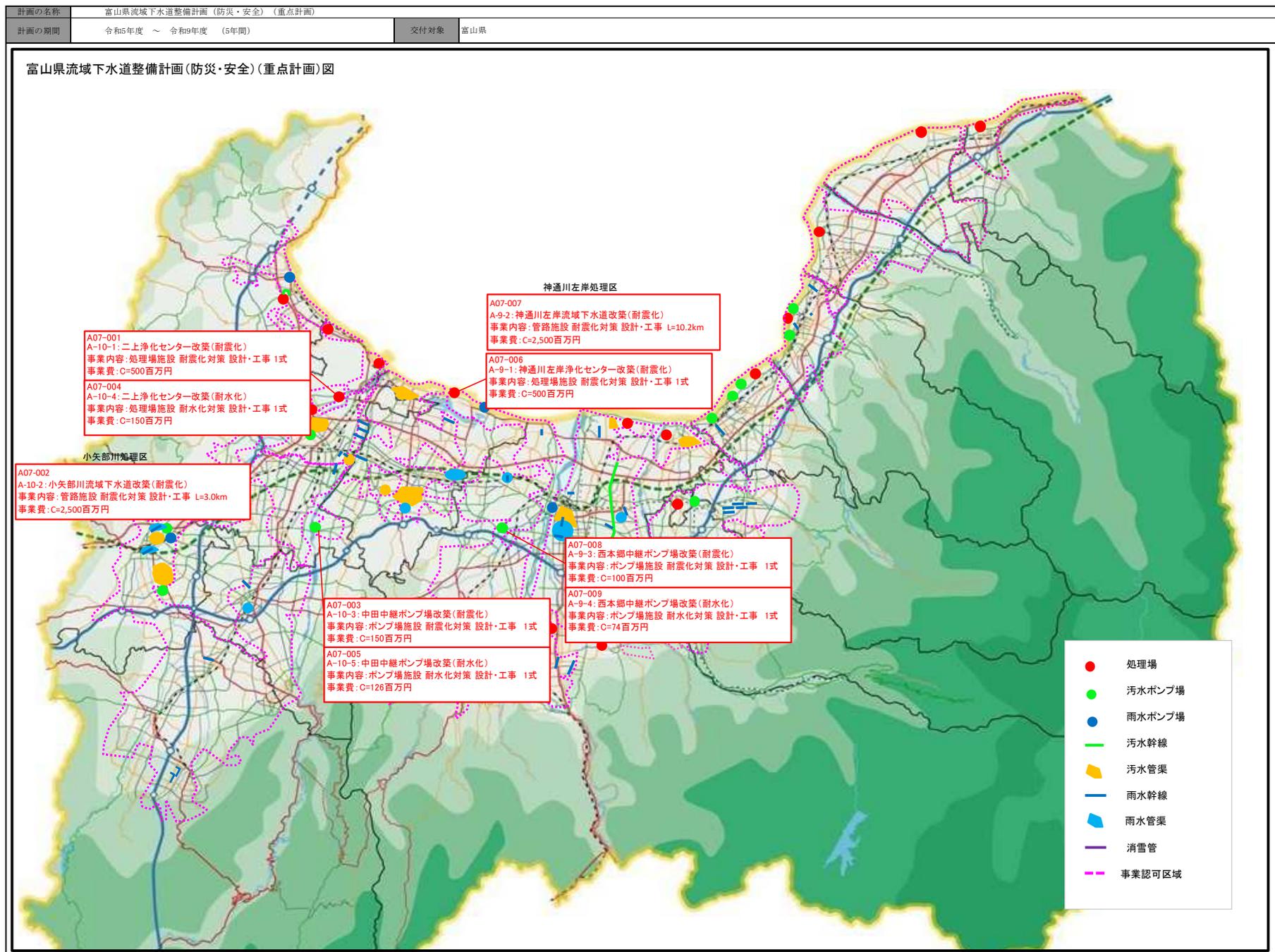
計画の名称	富山県流域下水道整備計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	富山県												
計画の目標	災害時における下水道施設の機能を確保するために下水道施設の耐震化対策及び耐水化対策を計画的に進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,600	A	6,600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4末)	中間目標値	最終目標値 (R9末)
1	終末処理場及びポンプ場の耐震化率を53%（R4年度末）から63%（R9年度末）に増加させる。 終末処理場及びポンプ場の耐震化率（%） = (耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みの施設数) / (全施設数) × 100	53%	%	63%
2	幹線管渠の耐震化率を93%（R4年度末）から95%（R9年度末）に増加させる。 幹線管渠の耐震化率（%） = (耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みの管渠延長) / (全管渠延長) × 100	93%	%	95%
3	マンホールの耐震化率を85%（R4年度末）から88%（R9年度末）に増加させる。 マンホールの耐震化率（%） = (耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みのマンホール基数) / (全マンホール基数) × 100	85%	%	88%
4	終末処理場及びポンプ場の耐水化率を25%（R4年度末）から100%（R9年度末）に増加させる。 終末処理場及びポンプ場の耐水化率（%） = (耐水対策実施済みの施設数) / (耐水対策が必要な施設数) × 100	25%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	二上浄化センター改築(耐震化)	処理場施設 耐震化対策 設計 ・工事 1式	高岡市						500		策定済
		下水道総合地震対策事業、A-10-1																	
	A07-002	下水道	一般	富山県	直接	富山県	管渠(汚水)	改築	小矢部川流域下水道改築(耐震化)	管路施設 耐震化対策 設計・ 工事 L=3.0km	高岡市、小矢部市、射水市						2,500		策定済
		下水道総合地震対策事業、A-10-2																	
	A07-003	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ場	改築	中田中継ポンプ場改築(耐震化)	ポンプ場施設 耐震化対策 設計・ 工事 1式	高岡市						150		策定済
		下水道総合地震対策事業、A-10-3																	
	A07-004	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	二上浄化センター改築(耐水化)	処理場施設 耐水化対策 設計 ・工事 1式	高岡市						150		-
		A-10-4																	
	A07-005	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ場	改築	中田中継ポンプ場改築(耐水化)	ポンプ場施設 耐水化対策 設計・ 工事 1式	高岡市						126		-
		A-10-5																	
	A07-006	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	神通川左岸浄化センター改築(耐震化)	処理場施設 耐震化対策 設計 ・工事 1式	射水市						500		策定済
		下水道総合地震対策事業、A-9-1																	

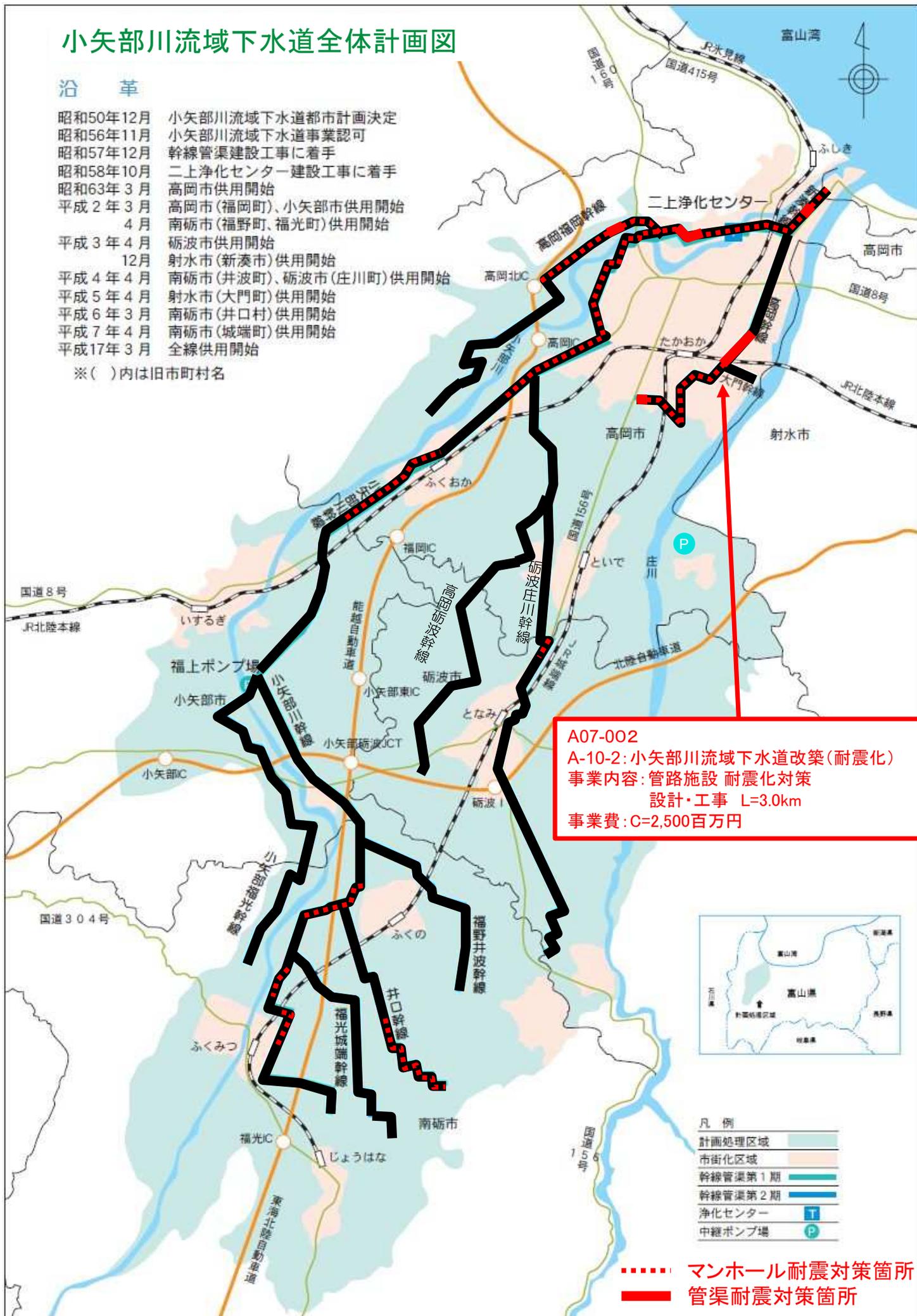


小矢部川流域下水道全体計画図

沿革

- 昭和50年12月 小矢部川流域下水道都市計画決定
- 昭和56年11月 小矢部川流域下水道事業認可
- 昭和57年12月 幹線管渠建設工事に着手
- 昭和58年10月 二上浄化センター建設工事に着手
- 昭和63年3月 高岡市供用開始
- 平成2年3月 高岡市(福岡町)、小矢部市供用開始
- 4月 南砺市(福野町、福光町)供用開始
- 平成3年4月 砺波市供用開始
- 12月 射水市(新湊市)供用開始
- 平成4年4月 南砺市(井波町)、砺波市(庄川町)供用開始
- 平成5年4月 射水市(大門町)供用開始
- 平成6年3月 南砺市(井口村)供用開始
- 平成7年4月 南砺市(城端町)供用開始
- 平成17年3月 全線供用開始

※()内は旧市町村名



A07-002
A-10-2: 小矢部川流域下水道改築(耐震化)
 事業内容: 管路施設 耐震化対策
 設計・工事 L=3.0km
 事業費: C=2,500百万円



凡例

計画処理区域	市街化区域
幹線管渠第1期	幹線管渠第2期
浄化センター	中継ポンプ場

..... マンホール耐震対策箇所
 ——— 管渠耐震対策箇所

神通川左岸流域下水道全体計画図



A07-007
A-9-2: 神通川左岸流域下水道改築(耐震化)
 事業内容: 管渠施設 耐震化対策
 設計・工事 L=10.2km
 事業費: C=2,500百万円

沿革

- 平成3年12月 都市計画決定
- 平成4年5月 事業認可
- 平成4年12月 幹線管渠建設工事に着手
- 平成5年10月 浄化センター建設工事に着手
- 平成9年12月 富山市、射水市(新湊市、小杉町) 供用開始
- 平成10年4月 射水市(大島町) 供用開始
- 平成11年4月 高岡市 供用開始
- 平成12年5月 射水市(大門町) 供用開始
- 平成12年11月 富山市(婦中町) 供用開始
- 平成13年7月 富山市(八尾町) 供用開始
- 平成17年9月 全線供用開始

※()内は旧市町村名

凡例

- 計画処理区域
- 計画処理区域(市街化区域)
- 流域幹線管渠
- 浄化センター T
- ポンプ場 P

位置図



..... マンホール耐震対策箇所
 ——— 管渠耐震対策箇所

